

真自連だより

真土連合自治会役員研修報告

高山市との交流 平成21年7月10日～11日に実施



今回は視察研修場所として平塚市と姉妹都市となっております高山市を訪問し、高山市役所（市民活動推進課）と交流を図り、高山市内の自治会活動の現状等説明を受けました。その中で平塚市との違いがひとつありました。それは高山市では「町内会加入のおさそい」というパンフレットを作り会員の加入促進を図っていることです。また会議の中でごみ収集等の現状についても質疑が行なわれましたが、町を散策して気付いたことは、ごみが道路等に散らかっていないのはなぜ？の質問に「高山市は観光都市なので 先祖代々 公共の場はごみ等を散らかさない風土である」とのことでした。ごみ問題で日々苦勞している真土連合自治会としては耳の痛い話で平塚市も高山市のように子孫のためにもごみのないきれいな街並みにして行けたらいいなあと感じました。

記 井手

平成21年度神奈川県環境保全功労者

湘南地域県政総合センター所長賞を受ける

表彰を受ける

平成21年6月29日
午後2時より神奈川県
平塚市合同庁舎5階
C・D会議室において、

平塚市として、ただ一人、今里西の伊藤 宏次さんが神奈川県環境保全功労者として、中戸川 副市長より伝達されました。伊藤宏次さんの、直接の受賞内容は今里、古真土を中心に地域全体における美化運動に貢献されたものでおめでとうございます。

記 渡辺

盆踊り大会ご協力ありがとうございました

8月1日～2日（土、日）に開催される真土地区恒例の納涼盆踊り大会を控え、櫓建てに始まり会場の準備も整い、初日は好天にも恵まれ提灯の明かりがひときわ増す頃には、会場の中は大勢の人で賑わい模擬店も盛況の様子、踊りも佳境に入り櫓の上の浴衣姿の踊りに見惚れ、輪の中では皆な笑顔一杯で踊りを楽しんでいます、盆踊りっていいなあ・・・、2日目は今年の天候を象徴するかのような大粒の雨、天を見上げながらギリギリまで待って中止の決定をせざるを得なかった事は大変残念でした。

記 佐藤



真土神社氏子会への入会のおすすめ

真土神社総代 齋藤 辰雄

初秋の候、皆様方にはご健祥のこととお慶び申し上げます。日頃は真土神社の行事、運営につきましては格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。真土には、古くは各字（あざ）に社（今里には諏訪社。古新土には新明社。大新土、三谷には白山社）がありました。明治初期に各社が合祀されてから郷名を新土から真土に改め、真土神社となりました。以後139年が経過して平成3年に、神輿が修復され、金色豪華な姿に生まれ変わり、神輿殿竣工を始めとして平成8年に本殿、神拝殿、神楽殿、平成10年には社務所等々、境内の整備が成されました。これは地域住民の皆様方の神社宗敬心の篤き証拠であり、近隣から真土の底力を称讃されました。これも皆様方のご協力、並びに先輩役員諸兄のご尽力の賜物と深く感謝しております。年一度の例大祭には、神輿、太鼓、甚句が祭りを盛り上げてくださり盛大な祭りが毎年斎行されています。神輿、太鼓、甚句には保存会があり、新入会員を募集しています、関心のある方はどうぞご入会下さい。又、真土神社氏子会は結成後23年経した、氏子会に未加入の方々や、新しく真土にお住まいの方々には、是非、氏子会にご入会していただき、氏神様のご神徳を身に受けられて、健康で幸せな日々を過ごされますよう、おすすめ申し上げます。